# 中学歴史プリント（書き取り）
## 大正時代 No.6

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／18

1. 第一次世界大戦後の1919年に、「社会権」を取り入れた憲法を制定したことで知られる国はどこ？
2. 1922年に全国水平社の結成大会が開かれた都市はどこ？
3. ヨーロッパ諸国が生産を停止したことで急増し、日本の産業を発展させた経済活動を何という？
4. 1918年に日本で初めて衆議院の第一党を基盤とした本格的な政党内閣を組織した人物は誰？
5. 第一次世界大戦のさなか、戦争による食料不足や困窮を背景にロシアで革命が起こったのは何年？
6. 1918年、ロシアで起きた社会主義革命に干渉する目的で、日本を含む列強が軍隊を派遣したことを何という？
7. 「女性は太陽であった」という言葉を掲げ、大正時代の女性解放運動の中心となった人物は誰？
8. 国際連盟の提唱国でありながら、アメリカが加盟できなかったのは、国内のどの機関の反対によるものか？
9. 吉野作造が唱えた民本主義において、政治は最終的に何を最優先すべきであるとされた？
10. 第一次世界大戦後の軍縮を議論するために、1921年からアメリカで開かれた国際会議を何という？
11. 民衆の幸福を重視する考え方である「民本主義」を唱えた人物は誰？
12. 1919年、日本の植民地支配に対して朝鮮半島全域で起こった大規模な独立運動を何という？
13. 大正時代に、憲政擁護運動などが高まり、民主的な政治を求める動きが活発になった社会状況を何という？
14. 米騒動のあとに首相となり、平民宰相と呼ばれた政治家は誰？
15. 平塚らいてうの活動が象徴するような、女性の社会的地位の向上と権利の獲得を目指す運動を何という？
16. 1932年に犬養毅首相が殺害され、政党内閣の時代が終わりを迎えるきっかけとなった事件を何という？
17. 大正時代に始まり、都市の住民が情報や娯楽を得る手段として一般的になった新しいメディアは何？
18. 陸軍・海軍・外務大臣以外の閣僚をすべて党員で構成し、衆議院の第一党を基盤とした当時の政党を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「大正時代」のプリント一覧がひらきます

# 答え合わせ・解説 No.6 大正時代

言えた　／18

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

| 問 | 解説 ▼ここで折る | 答え | 言えた |
|---|---|---|---|
| 1 | ドイツのワイマールで制定された憲法は、個人の自由だけでなく、労働者が人間らしく生きるための権利（社会権）を憲法で保障しました。 | ドイツ | □ |
| 2 | 1922年、京都市の岡崎公会堂において全国水平社の結成大会が開かれました。 | 京都 | □ |
| 3 | この好機を捉え、日本はアジアやアメリカ市場に向けて綿製品や雑貨、船などの輸出を急増させました。 | 輸出 | □ |
| 4 | 原敬は、衆議院で多数を占めた立憲政友会の総裁として首相に就任しました。 | 原敬 | □ |
| 5 | 1917年に、まず皇帝を退位させる革命が起き、その後にレーニン率いる社会主義勢力が権力を握る二段階の革命が進行しました。 | 1917年 | □ |
| 6 | 1918年、日本はアメリカの呼びかけに応じる形で、チェコスロバキア軍の救出などを名目に軍隊をシベリアへ派遣しました。 | シベリア出兵 | □ |
| 7 | 平塚らいてうは、女性の感性を活かした表現の場として1911年に雑誌『青鞜』を創刊しました。 | 平塚らいてう | □ |
| 8 | 国際連盟はアメリカのウィルソン大統領が提唱したものですが、加盟の承認権を持つアメリカ議会で強い反対に遭いました。 | 議会 | □ |
| 9 | その結果、主権の所在を問うよりも、政治を行う目的が「民衆の利益」にかなっているかどうか、そして民衆が政治に影響を与えられるかという点を重視すべきだと説きました。 | 民衆の利益 | □ |
| 10 | 1921年から1922年にかけてワシントンで開催されました。 | ワシントン会議 | □ |
| 11 | 吉野作造は、主権が誰にあるかという問題よりも、政治の結果が民衆のためにあるべきだとする「民本主義」を提唱しました。 | 吉野作造 | □ |
| 12 | 1919年3月1日、朝鮮の独立を求める宣言書が発表されたのを機に、京城から全土へとデモが拡大しました。 | 三・一独立運動 | □ |
| 13 | 大正デモクラシーは、吉野作造の民本主義などの思想が広まり、普通選挙の実施や政党内閣の実現を求める動きが盛んになった時代状況を指します。 | 大正デモクラシー | □ |
| 14 | 立憲政友会の総裁であった原敬は、陸海軍と外務大臣を除き、すべて政党員で閣僚を固めた日本初の本格的な政党内閣を誕生させました。 | 原敬 | □ |
| 15 | 当初は文学的な自己主張から始まった運動でしたが、やがて平塚らいてうらは政治に関わる権利を求める運動へと発展させました。 | 女性参政権運動 | □ |
| 16 | 五・一五事件は、海軍の青年将校らが犬養毅首相を官邸で射殺した事件です。 | 五・一五事件 | □ |
| 17 | 1925年、東京・大阪・名古屋で試験的な放送が始まりました。 | ラジオ放送 | □ |
| 18 | 1918年、米騒動の収拾後に立憲政友会の原敬が首相となり、陸海軍・外務大臣を除くすべての閣僚を自党の党員で固めた「本格的な政党内閣」を成立させました。 | 立憲政友会 | □ |

**言えなかった用語ノート**